

姉妹都市の魅力を堪能しよう

茅野市や中城村に行ってみませんか

市では、市民の文化交流や親善を目的に、

長野県茅野市および沖繩県中城村と、姉妹都市の関係を結んでいます。

茅野市や中城村の宿泊施設を利用した人には、宿泊費の一部が助成されます。



八ヶ岳



中城城跡とマスコットキャラクター「護佐丸」

姉妹都市のあゆみ

旭市は、茅野市と平成17年10月に、中城村と平成24年2月に、姉妹都市を締結しました。

長野県茅野市

日本のほぼ中央に位置する高原都市です。春は高原植物が咲き誇り、夏は湿度が低く爽やか、秋は紅葉、冬は雪景色など、四季折々の観光が楽しめます。諏訪大社の御柱祭や日本最古の国宝「土偶」などでも有名です。

旭市とは、海と山の自然都市間での交流や、互いの市を紹介するためにイベントへの出店などを行っています。旭市の産業まつりでは、特産品のリングゴなどが販売され、買い求める人で大盛況となります。

沖繩県中城村

沖繩本島の東海岸に位置し、中城村湾に面しています。豊かな自然環境に加えて、グスク時代や琉球王国時代の歴史・文化が色濃く残り、その象徴となる中城城跡は、世界文化遺産に登録されています。

合併前の飯岡町が友好交流町村となり、交流の輪を広げました。これまで沖繩交流事業として、両市村の児童が互いに

訪問し、地域の伝統文化や特産品などを紹介し合うことで、相互理解と親善を深めています。

宿泊費の助成が受けられます

対象／宿泊日に旭市に住民登録があり、市税などの滞納がない人

日数／年度内に1人2泊まで

助成額／宿泊費の2分の1以内で、大人3,000円、小人で、大人3,000円、小学生2,250円、未就学児1,750円まで

申し込み方法／市民生活課や市ホームページから入手できる申請書に必要事項を記入し、関係書類と印鑑を持参して、宿泊終了日から60日以内に申請してください。

注意事項／●団体の場合は、代表者1人での申請が可能です。参加者の委任状が必要です。

●ほかの助成などを受ける宿泊や、仕事の出張などに伴う宿泊は対象外です。

くわしい内容は、市ホームページで確認してください。



申し込み・問い合わせ先

市民生活課市民生活支援班

☎62・5396

長野県茅野市

海はないけど…“山”あります。



白樺湖

湖ではボートや釣りなどのアクティビティが体験できます。周辺には遊園地や美術館などがあり、一年を通して楽しめるスポットです。



尖石縄文考古館

『国宝「土偶」(縄文のビーナス、仮面の女神)』のほか、縄文遺跡から発見された貴重な出土品を数多く展示しています。



車山展望スカイテラス

標高1,925mの車山高原山頂から360度のパノラマビューが楽しめます。条件が整えば雲海も見られるかも!?



乙女滝

蓼科中央高原にある落差30mの滝。滝つぼに近づくと、豪快な水しぶきとともにマイナスイオンを体感できます。



生トウモロコシ

夏に糖度が上がる生トウモロコシは甘くて絶品。ハヶ岳農業大学校などでは収穫体験や、採りたてを食べたり購入したりすることができます。

Information

茅野市公式Instagramでは、茅野市の「きれい」「楽しい」を発信しています。



問い合わせ先

茅野市地域創生課
(☎0266-72-2101)

沖縄県中城村

中城が好き ～誇りと愛着が生み出す とよむ中城～



中城城跡

世界遺産の中城城跡は、石材を巧みに組み合わせて造られた美しい曲線状の城壁や、太平洋と東シナ海を一望できる風光明媚な景色が特徴です。



ハンタ道

15世紀ごろに整備された当時の幹線通路で、琉球王国時代や沖縄戦の歴史を感じられるとともに、中城村の街並みを見渡せる絶景スポットもあります。



星空観察

中城城跡では、星空観察会や穏やかな月明かりの下を散策できるナイトウォークなど、夜間のイベントが時折開催されます。



中城島にんじん

沖縄の食文化には欠かせない伝統野菜の中城島にんじん。令和6年には、国の知的財産として地理的表示保護制度に登録されました。



護佐丸伝説

中城城跡の城主「護佐丸」をイメージした琉球泡盛。瑞泉古酒のまろやかな風味と爽やかな味わいは、英俊豪傑な護佐丸を表現しています。

Information

とよむ中城ガイドブックで、お勧めの観光地や飲食店を紹介しています。



問い合わせ先

中城村総務課
(☎098-895-2131)